

氏名	年 月 日生		男・女
住所			
1. 障害名	心臓機能障害		5 0 0
2 原因となった 疾病・外傷名		10 20 30 40 50 交通、労災、その他の事故、戦傷、戦災 自然災害、疾病、先天性、その他 () 60 70 80 90	
3 疾病・外傷発生日	年 月 日		場所
4 参考となる経過・現症(エックス線写真及び検査所見を含む。)			
		障害固定又は障害確定(推定)	年 月 日
5 総合所見			
		(将来再認定 要 ・ 不要) (再認定年月 年 月)	
6 その他の参考となる合併症状			
上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。 年 月 日 勤務先 (所在地・名称・電話番号) 身体障害者福祉法 診療担当科名 科 第15条指定医師氏名 ㊦			
身体障害者福祉法第15条第3項の意見 [障害程度等級についても参考意見を記入] 障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に ・該当する (級相当) ・該当しない			

- [注意]
1. 障害名には現在起っている障害、例えば両眼視力障害、両耳ろう、右上下肢麻痺、心臓機能障害等を記入し、原因となった疾病には、緑内障、先天性難聴、脳血管障害、僧帽弁膜狭窄等原因となった疾患名を記入してください。
 2. 障害区分や等級決定のため八尾市から改めて診断内容についてお問い合わせする場合があります。

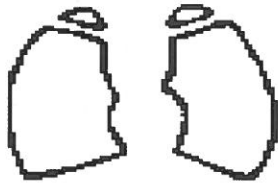
(該当するものを○でかこむこと。)

1. 臨床所見

- ア 著しい発育障害 (有・無) オ チアノーゼ (有・無)
イ 心音・心雑音の異常 (有・無) カ 肝腫大 (有・無)
ウ 多呼吸又は呼吸困難 (有・無) キ 浮腫 (有・無)
エ 運動制限 (有・無)

2. 検査所見

(1)胸部エックス線所見 (年 月 日)



- ア 心胸比0.56以上 (有・無)
イ 肺血流量の増 (有・無)
ウ 肺血流量の減 (有・無)
エ 肺静脈うっ血像 (有・無)

心胸比 _____

(2) 心電図所見

- ア 心室負荷像 (有<右室、左室、両室>・無)
イ 心房負荷像 (有<右房、左房、両房>・無)
ウ 病的な不整脈 [種類] (有・無)
エ 心筋障害像 [所見] (有・無)

(3) 心エコー図、冠動脈造影所見 (年 月 日)

- ア 冠動脈の狭窄又は閉塞 (有・無)
イ 冠動脈瘤又は拡張 (有・無)
ウ その他

3. 養護の区分

- (1) 6か月～1年毎の観察 (5) 重い心不全、低酸素血症、アダムス
(2) 1か月～3か月毎の観察 ストークス発作又は狭心症発作で継
(3) 症状に応じて要医療 続的医療を要するもの
(4) 継続的要医療

4. 手術

- ペースメーカー (有・無)
人工弁移植、弁置換 (有・無)

[手術年月日
年 月 日]